

報道関係各位

福井県の鉄道会社・ハピラインふくいが鉄印を販売開始！ 41社の鉄印を集める「鉄印帳」の新バージョンも登場

第三セクター鉄道等協議会（会長 金田学／以下、三セク協）と、株式会社読売旅行（代表取締役社長 岩上秀憲）、株式会社旅行読売出版社（代表取締役社長 長谷川由紀）、株式会社日本旅行（代表取締役社長 吉田圭吾）が共同で展開する「鉄印帳」事業に、2026年3月13日から新たに株式会社ハピラインふくい（代表取締役社長 小川 俊昭）が参加し、同社のオリジナル鉄印を販売します。

「鉄印帳」は、20年7月から「鉄道利用の促進」「沿線地域の活性化」「鉄道会社の新しい収入源」を目的として、三セク協に加盟する40の鉄道会社でスタートしました。現在、鉄印帳の販売冊数は7万7000冊、各鉄道会社が販売する鉄印は87万枚を超え、地方鉄道の応援企画として人気を集めています。

ハピラインふくいは、24年3月の北陸新幹線延伸に伴い、JR西日本から移管された旧北陸本線（敦賀駅～大聖寺駅）の運行を担う第三セクター会社として誕生しました。開業当初から三セク協に加盟していましたが、開業後の安全で安定的な運行の確保などのために鉄道事業に専念していました。この度、開業から2年がたち、福井県内の鉄道会社としては初めて鉄印を販売することになりました。

鉄印は同社のコーポレートカラーを基調とした優しいタッチに筆文字で社名が書かれたデザインで、福井県伝統工芸で有名な越前和紙にプリントされたものになります。

合わせて、ハピラインふくいが新たに加わった「鉄印帳41社版」も同日、全国の三セク協に加盟する鉄道会社で販売開始します。



ハピラインふくいの鉄印
300円/福井駅で3月13日から販売
注)鉄印の購入には鉄印帳と乗車券等の提示が必要です。

■鉄印帳41社版



三セク協に加盟する鉄道会社で3月13日から販売
注)取り扱いのない鉄道会社もあります。事前に各社にお問い合わせください。

体裁：タテ160mm×ヨコ115mm
中面48ページ（41社の指定貼り付けページほか）
予価：2,500円（税込）

※41社全部の鉄印を集めた方には、
コンプリートの証明として鉄印帳マイスターカードを発行いたします。
（希望者のみ、有料）

注)既存の40社版の鉄印帳をお持ちの方は、40社の鉄印を集めるとコンプリートの対象となります。

鉄印帳とは

第三セクター鉄道等協議会に加盟する 40 の鉄道会社が 20 年 7 月から開始した“御朱印帳の鉄道版”で、地方鉄道や沿線地域の活性化の取り組みが認められ、鉄旅オブザイヤー2020 グランプリ、第 20 回日本鉄道賞特別賞、日本ネーミング大賞 2022 優秀賞等を受賞しています。

【本件に関するお問合せ】

株式会社読売旅行事業統括本部 広報担当：小田、瀧橋（すきはし）

Tel：03-6757-9350（平日午前9時半～午後5時）、E-mail：kouhou@yomiuri-ryokou.co.jp

※問い合わせ先は報道関係専用・紙面等への掲載不可